

シャープを次のステージへ！

社長 CEO
河村 哲治
Tetsuji(Ted) Kawamura



社員の皆さん、おはようございます。沖津さんからバトンを引き継ぎ、本日付で、シャープ株式会社の社長CEOに就任しました、河村哲治です。本日は、新社長の初仕事として、社員の皆さんに、私自身のこれまでの歩みと、経営にあたり大切にしている考え方をお伝えしたいと思います。

3つの力

私は、1984年にシャープに入社し、海外事業本部の事務機営業部に配属されました。その後、1991年に米国販売会社へ赴任して以降、2021年までの30年間のうち、25年を海外で過ごしました。この間、グローバルの多様な価値観の中で、営業の基礎や顧客開拓を学び、欧州統轄会社、米国販売会社の責任者として、事業と組織の運営に携わるなど、シャープのグローバル事業拡大の最前線で幅広い経験を積んできました。

2021年に日本に帰任してからは、ビジネスソリューション領域の事業責任者として、約3年半にわたり、事業の川上から川下までを俯瞰しながら、競争力強化と事業変革に取り組んできました。直近では、専務CBDOとして、新規市場・新規事業の開拓を担い、次の成長に繋がるテーマの具体化を進めてきました。

こうした経験を通じて、私が事業責任者として何より大切にしてきたのが、「決断力・実行力・人間力」の3つの力です。

事業の現場では、十分な情報が揃わない中で判断を迫られる場面が少なくありません。そのような時に重要なのは、迷い続けるのではなく、自らの責任で進むべき方向を見極め、「決断」することです。そして、決断したことは速やかに「実行」に移し、課題を一つひとつ乗り越えながら、最後までやり切って結果につなげていく。この積み重ねこそが、事業を強くすると考えています。

もっとも、事業は決して一人の力で成し遂げられるものではありません。だからこそ、多様な立場や考え方を尊重し、仲間や協力者との信頼関係を築く「人間力」が不可欠であり、私は、この3つの力こそが、事業責任者に求められる重要な資質だと考えています。



この2年間、皆さん一人ひとりの懸命な努力のおかげで、当社は、再成長に向けた確かな基盤が整いつつありますが、一方で、事業環境は日に日に厳しさを増しており、私たちは今、非常に難しい局面に立っています。

こうした状況にあるからこそ、共に築いてきたこの基盤を、将来に向けた推進力へと変え、シャープを次のステージ、本格的な「再成長」ステージへと導いていくこと、これによりシャープの企業価値を最大化することが、新たに社長に就任した私の責務です。これまで培ってきた「3つの力」を軸に、私自身が先頭に立って、皆さんと共に全社一丸となってこれに邁進していきたいと考えていますので、これからどうぞよろしくお願い致します。

新たな事業推進体制

さて、社長就任と同時に、新たな事業推進体制を構築しましたので、その狙いについてお話しします。

私は今後、シャープの企業価値の最大化に向け、新規事業の早期具体化とシャープブランドのグローバル拡大を、鴻海のリソースも貪欲に活用しながら、より一層強化し、「再成長」を実現していくとともに、あらゆる機会を捉え、私自身が先頭に立って当社の方向性や取り組みを「発信」し続けていきます。

こうした考えのもと、今回、将来の成長ドライバーとなる新規事業の具体化を担う「事業開発担当」を新たに設置し、私自身が統轄責任者として舵を取ります。傘下には、EVやAIサーバーなどの事業化組織に加え、戦略投資機能やアライアンス機能を配置し、中長期の視点で、戦略的方向性の策定や成長投資、顧客開拓、他社協業などを強力に推進していきます。

また、種谷さんが、社内の年齢規定で役員を退任されることを受け、これまでスマートビジネスソリューション事業本部を率いてきた徳山さんを、新たにCTOに任命しました。今後の持続的成長に向けては、経営戦略に沿った研究開発をいかにスピーディーに事業へとつなげるかが重要です。徳山CTOには、事業責任者としての経験を生かし、「経営戦略・技術戦略・事業実装」をつなぐ役割を担ってまいります。

加えて、「事業開発担当」の副統轄責任者として、技術面から新規事業の立ち上げを力強く支援してもらおう考えです。

さらに、対外発信の強化に向け、IRや広報などのコミュニケーション機能を、私自ら指揮する体制を整えました。昨日、早速、社長就任に関する記者会見を行いました。今後もこうした活動を通じて、当社に対する理解と期待の醸成に積極的に取り組んでいきます。

加えて、人材育成・獲得の強化、AIやITを活用した経営課題の見える化、業務効率化などにも取り組む考えであり、こうした一連の取り組みを通じて、会社の成長を力強くリードする“強い本社”を確立していきたいと考えています。

最後に

当社には、創業以来大切に受け継いできた創業の精神、「他社がまねするような商品をつくれ」、そして、「経営理念・経営信条」があり、これこそが、時代や事業環境が変化する中でも、変わらず人や社会に寄り添い、創意工夫を重ねながら独自の価値を生み出してきた「シャープらしさ」の源泉です。

これからもこのDNAを大切に継承し、全員の力で、「ひとの願いの、半歩先。」を一つひとつ生み出していきましょう。

「シャープを次のステージへ！」

これを合言葉に、これから共に力を合わせ、私たちの未来を切り拓いていきましょう。そして、シャープをより一層世の中から期待され、魅力あふれる会社へと成長させていきましょう。